

朝の館内放送

令和5年3月6日

おはようございます、市長の中村健です。

2月22日より始まった市議会3月定例会において、施政方針演説を行いました。

施政方針は、その年度の市政運営における、基本的な考え方や主要な施策が盛り込まれているものですが、その中で「ゼロからイチを創り出す」ことの重要性について触れています。

そして、その背景としては、戦後整えられた社会システムが制度疲労を起こしているケースが少なくないこと、変化が速く不確実性が高い社会状況であること、自治体間の競争が激しさを増していることなどがあります。

こうした状況下では、各種施策の立案・実行にあたり、前例がなくても果敢にチャレンジしていく姿勢が非常に重要となります。

しかし、新しいことにチャレンジしていくことはもとより、今までのやり方を変えることに対しても、まだまだ二の足を踏んでいると感じることが正直少なくありません。

私たちが取り組む各種の事業は、特定の目的を達成するための手段であり、これまでのやり方を守ることが目的ではないはずで

目的を達成するために、新たな取り組みが必要だと判断したり、やり方を変えるのが適切だと判断すれば、しっかり踏み切れる勇気を持ちましょう。

また、上司となる職員は、そうした部下の姿勢を後押しする勇気を持ちましょう。

現状に甘んじていて、世の中が良くなるような時代ではありません。

新年度からは、新たな総合計画、「にしお未来創造ビジョン」の計画期間がスタートします。

様々な課題が横たわる厳しい時代が続くと思いますが、勇気を持ち、前を向いて、市民のために頑張りましょう。

以上で、朝の館内放送を終わります。